
逃走中 消え行く麻帆良

翡翠 煉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

逃走中 消え行く麻帆良

【Nコード】

N0656S

【作者名】

翡翠 煉

【あらすじ】

麻帆良学園都市で行われる今回の逃走中。

カオスなメンバーたちの中で逃げ切る逃走者は現れるのか！

逃走者紹介（前書き）

調子に乗りながらの更新ですww

逃走者紹介

逃走者紹介 72名

スマッシュブラザーズ

・マリオ

・ルイージ

・ピーチ

・クッパ

・ヨッシー

・ワリオ

・ドンキー

・デイデュー

・リンク

・ゼルダ

・ガノン

・トウーン

- ・ネス
- ・アイク
- ・マルス
- ・ウルフ
- ・ファルコ
- ・フォックス
- ・メタナイト
- ・デデデ
- ・カービィ
- ・ナナ
- ・ポポ
- ・ファルコン
- ・オリマー
- ・ピット
- ・サムス

- ・リュカ
- ・ピカチュウ
- ・ルカリオ
- ・テイル
- ・プリン
- ・ゲームアンドウォッチ
- ・ロボット
- ・スネーク
- ・ソニック
- ・子供リンク
- ・ピチュー
- ・ミュウツー
- ・ドクターマリオ
- ・ロイ
- ・マスターハンド
(擬人化)

MUGEN

・初音ミク

・鏡音リン

・ドナルド

・カーネル

・霧雨魔理沙

・博麗霊夢

・フランドールスカーレット

・レミリアスカーレット

・十六夜咲夜

・アリスマーガトロイド

・射命丸文

・クラウド

・泉こなた

・涼宮ハルヒ

・キョン

・長門有希

・小泉一樹

・朝比奈みくる

・シャナ

・高町なのは

・ナツクルジョー

・セイバー

・上条当麻

・ネコアルク

ニコニコアプリ

(えんむす！ より)

・恋神ナミ

・司マドカ

・本郷アサキ

(戦国バスター より)

・伊達政宗

(キャプテン翼 より)

・大空翼

作者オリキャラ枠 (後日紹介)

・ユウト

・アテマ

・立華剣

・ユナイデットアクリアス

・レミリオ

・ピユール

以下、77名。

ただし、ミッション、飛び入り参加などで増えたりもする・・・

逃走者紹介（後書き）

えっと・・・キャラ募集するつもりは無いといいましたが、募集を
認めます。

ただし、作者キャラとオリキャラ、版權キャラが、必ず一人ずつま
でお願いします。

エリア 特殊ルール紹介（前書き）

今回の逃走中は原作を省略したドラマから、終盤原作破壊になります
す
w
w

エリア 特殊ルール紹介

エリアは麻帆良学園都市

麻帆良祭が行われる中逃走者は逃げなければならない。

逃走者は、一部を除き麻帆良祭に対応しているところで逃げなければならぬ。

ルール

時間は160分

1秒300円上昇

逃げ切れば288万円。ただし変動の可能性あり。

逃走者にはパスポートを渡しており、ミッションなどで使う。ただし3回まで。

自首をするには、エリアをうるついている翡翠 煉かブラッククロックシューターに未使用か使用不可のパスポートを渡さなければならない。

ただし、翡翠煉にわたすと賞金が少し減額され、ブラッククロックシューターは麻帆良祭をたのしんでいて、どこにいるのかほとんどわかりづらい。

今回、ライフシステムを採用

逃走者にはライフがあり、ハンターに捕まったりするとライフが減る。

0になると確保となる。

ライフはミッションやアイテムなどで増やすことが可能。

次回。オープニングゲーム。

いつもよりもオープニングゲームは緊張する・・・

オープニングゲーム 1 (前書き)

逃走者紹介にニコニコアプリからの5人の参加を追加しました。

予定してた人ほとんど諸事情でだせません・・・

これで逃走者の合計は77人？です。

あと、今作品には、原作にはない場所や店があります。

作者への敬語は一部を除いてなしとなっています。

あとゆうちゃんすいません！

オープニングゲーム 1

麻帆良学園都市の麻帆良大橋（3巻でネギとエヴァが戦ったところ）に77名の逃走者が集まっていた。

『これより、オープニングゲームを始める。しかし、実はまだ逃走者がいる』

マリオ「え？」

ミク「まさか今回も別のところまで？」

剣「たしかに・・・これだけ広ければね・・・」

『それでは、目の前のハンターボックスならぬ、逃走者ボックスを解放する』

カービィ「へ？」

『プシューーーー』

目の前にある12個の逃走者ボックスの壁が倒れた。

カービィ「あ、ワーグナーさん！」

ワーグナー「カービィ。今回も頑張ろうね！」

ファルコン「あ！ お前ら！」

圭「あの時（400万争奪戦）は俺らだって予選突破がかかったからな」

空「私が捕まえたんですけどね・・・」

結弦（作者はこの方の特徴などをまったく知りません）「あの箱の中窮屈だったな・・・」

シヤナ（この方もしゃべりかたがよく知りません）「確かにあの大きさとそうおもうな・・・」

なのは（この方もしゃべりかたが・・・）「うーん、私もあまり入りたいとおもわないな」

一樹「僕もいるんだけど・・・」

ピット「いや、誰もきずいていないわけじゃないんですよ」

ダピカ「絶対逃げ切ろうな！」

あゆみん「そうね」

剣「やっぱり兄弟っていいな・・・」

ダピカ「そういえば、ここって本当に麻帆良学園都市なんだな・・・」

「

ドラえもん「前に出た逃走中はいいいところまでつかまったから今回こそ頑張ろう!」

ピカチュウ「ああ、そうだね。僕も案外いいところまでいったし」

(注! 勝手に他人の逃走中の結果を捏造しております。すいません)

k「まあ、つかまったとしてもすこしは楽しみたいな・・・」

黄色キノピオ「つかまりたくはないわー」

ルイージ「はは・・・まあがんばろうよ」

二人「お前にはいわれたくない」

ルイージ「orz」

さきぼん「今回は賞金を持ち帰りたいです!」

マルス「自首するの?」

さきぼん「それは・・・できるだけやめます・・・」

ちよろ「ルイージがすぐつかまることが最初の目的だ!」

煉「まあ、これで今回の初期逃走者90名がそろいました！ それでは、皆さん頑張ってください！」

『オープニングゲームのルールは花火職人危機一髪だ。』

マリオ「すごいいやな予感がするゲームだな・・・」

『目の前にある25体のハンターボックスはハンターボックスの手前にある黒ひげのようなたるに乗っている花火職人のフィギュアが跳ぶのと同時に開放される。』

逃走者は、そのたるに剣をささなければならない。』

カービィ「ハンターおおいな・・・」

ドンルド「まあ、その分かなりエリアが広いんだけどね」

『また、花火があがるところが21個まざっており、花火をあげることができればハンターを1体減らすことができる。さらに花火をあげた逃走者はライフを1獲得できる。』

オープニングゲームルール

逃走者は、ハンターボックスの前にある花火職人のフィギュアがのっているたるに逃走者分の穴があり、逃走者はそこに剣を入れなければならぬ。

穴は、色と数字（一番上が赤、二番目の上が青、真ん中が緑、二番目の下が白、一番下が黒というようになり、1から18までそれぞれある）

さしたときの結果は3通りある。

1 何もなかった場合。特に何もなくその逃走者は先に逃げる
ことができる。 個数68個

2 花火が上がった場合。ハンターが-1となり、さらにその逃走者のライフも1追加される。無論。その逃走者は先に逃げられる。
個数21個

3 フィギュアがあがった場合。その時点でハンター開放。 個
数1個

尚、21個花火が上がった時、ハンターは減らないが、その時点でクリアとなり全員逃げることができる。

また、順番は事前にひかれたくじで決められた。

マリオ「お、最初か」

魔理沙「最後か。まあ、ここまではこないだろ」

ナミ「うむ、8番か」

ユウト「58番目って・・・」

ワグナー「2番ですか・・・」

一人目 マリオ

マリオ「あー・・・ここはこうだ！」

マリオは赤の15番に剣をさした。

『・・・』

何もおきない・・・

マリオ「どうやらセーフのようだな・・・」

二人目 ワーグナー

ワーグナー「うーん・・・どうしよう・・・とりあえず縁起担ぎで黒の12！」

ゆうちゃんさんの逃走中と同じ番号をつかうようだ・・・

『ひゅーうううう パーン』

火花があがった・・・

これによりハンターが1体減ったのこりは24体。さらにワーグナ

1のライフが2となる。

ワグナー「よかった・・・ 皆さん頑張ってください」

三人目 セイバー

セイバー「悩んでも仕方ありません！ 青の2番！」

『・・・』

何もおきない・・・

セイバー「まあ、ハンター放出されなかった分よかったです・・・」

オープニングゲームの結果は果たして・・・

次回に続く！

オープニングゲーム 1 (後書き)

いまさらだが・・・エリアが広すぎないか？

オープニングゲーム 2 (前書き)

ここからは抽選で場所を決めて行きます W W

オープニングゲーム 2

4人目はカービィ・・・

カービィ「青の1!」

『・・・』

セーフのようだ・・・

続いて、5人目のリンクが青の12番でセーフ

6人目のなのはが白の5で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

7人目の咲夜が青の4番でセーフ

8人目のナミが青の18番で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

9人目のレミリアが黒の18番でセーフ

10番目のロイが赤の14でセーフ

11番目のネコアルクが緑の2でセーフ

12番目のスネーク青の7でセーフ

13番目の圭が白の13でセーフ

そして14番目のルイージ

さきばん「はずれないかな？」

ルイージ「普通そんなこと願わないよね」

さしたのは白の3・・・

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

ルイージ「やったー！」

ちよろ「あーあ」

15番目 大空翼

翼「じゃあ僕は・・・」

青の11番をさした・・・

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

そして16番目のピットが白の6でセーフ

17番目の霊夢が緑の9でセーフ

18番目のピカチュウが青の6で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

19番目の剣が黒の2でセーフ

20番目のダークピカチュウが青の10でセーフ

21番目の空が青の13でセーフ

22番目のマドカが緑の6でセーフ

23番目の魔理沙が赤の1で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

この時点で花火はあと16こ・・・ハンターは20体・・・

24番目は・・・初音ミク・・・

ミク「緑の8！」

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

25番目はカーネルサンダース

カーネル「白の18にしましょうか・・・」

結果は・・・

『・・・』

なにもおきない・・・

26番目はドラえもん・・・

ドラえもん「とりあえず・・・ここかな？」

場所は青の5

結果は・・・

『ひゅるるるるるパーン』

花火が上がった・・・

ドラえもん「よし！」

これによりハンターは19体。ドラえもんのライフも2となる。

そして花火も残り15個となった。

27番目のマルスが赤の7で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

28番目のドクターマリオが白の12でセーフ

29番目のポポが青の2でセーフ

30番目の黄色キノピオが白の2でセーフ

31番目のアテナが青の15で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

32番目のガノンまさかの白の16で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

33番目のリンクが緑の18でセーフ

34番目のフォックスが白の9でセーフ

35番目の結弦が青の17でセーフ

36番目のハルヒが緑の1で花火があがりハンター-1。ライフも2となった

37番目はシヤナ・・・

シヤナ「・・・」

無言で緑の10番をさす。

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

38番目はキヨソ

キヨソ「赤の8でいくか」

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

39番目はドナルド

ドナルド「ここかな？」

赤の18番をさした。

結果は・・・

『ひゅるるるるるパーン』

花火が上がった・・・

これによりハンターは14体になり、ドナルドのライフも2となった。

40番目はメタナイト。

メタナイト「黒の17」

結果は・・・

『・・・』

なにもおきない・・・

41番目はフランドールスカーレット・・・

フラン「赤の9ね」

結果は・・・

『ひゅるるるるるパーン』

火花が上がった・・・

ハンターは14体になり、フランのライフも2となった。

42番目はあゆみん・・・

あゆみん「わたしは・・・白の11!」

結果は・・・

『・・・』

何もおきない・・・

43番目は朝比奈みくる・・・

みくる「わ・・・わたしはここです!」

さしたのは緑の4番。

結果は・・・

『パーン!』

残っている逃走者「!」

フィギュアがとんだ。それはつまり・・・

『プシューー!』

エリアに14対のハンターが放たれた。つまりゲームが始まった・

そして、標的になったのは・・・

みくる「え、あ、すみません!」

『ポン』

朝比奈みくる 確保 残り89名

デデデ「これ絶対つかまるぞい!」

『ポン』

デデデ 確保 残り88名

テイル「ここでつかまってたまるかー!」

ゲームアンドウォッチ「早く逃げないと・・・あ」

ゲームアンドウォッチは転び、テイルと誰かを巻き込んだ・・・

巻き込まれたのは・・・

ナツクルジョー「あ……おわつたな……」

ナツクルジョーだ……

『ポン』『ポン』『ポン』

テイル ゲームアンドウォッチ ナツクルジョー 確保 残り
85名

エリア内でハンターから逃げ切った分賞金がもらえる。

それが……

『逃走中!』

オープニングゲーム 2 (後書き)

予想外に長くなった・・・

チケットスイッチ！（前書き）

ISが最終回を迎えました。

ですが、第二期が決定したようです。

ある第〇期が決定した作品とコラボをやる予定です・・・

チケットスイッチ！

煉『お、チケット・・・』

作者があるチケットを使用した・・・

本郷アサミ

鳥越ユキノ

この2名のゲームのチケットだ・・・

そして、それを含めた数名のキャラクターがエリアに放たれた・・・

『ピコーン！』

マリオ「メール。もうか・・・」『通達1』

ピット「『今、少し遅れた新逃走者を解放した』・・・」

レミリア「『しかし、その逃走者はパスポートを持っていない』これが無いってことね」

シヤナ「そこで君たちの持っているサブパスポートをその新逃走者に渡せばライフ+1となる」

ネコアルク「やるかやらないかは逃走者しだいだ・・・」

通達1 サブパスポートを渡せ

エリアに数人の新逃走者が現れた。

その逃走者に自分の持つサブパスポートを渡せば自分のライフが+1される。

なお、自分自身でサブパスポートは使えない。

リンク「どこにいるのか・・・」

新逃走者を探すリンク・・・

しかし・・・

ハンター「・・・」

ハンターだ・・・

リンク「今回は裏切りませんよ」

ハンター「……!!」

見つかった……

リンク「まあ、逃げ切る自信がないんですけど…… ってハンター!!」

リンクは逃げ切ることができるのか!

残り逃走者85名

ゲーム終了残り154分

続く!

「こころでオリキャラ紹介です（前書き）

煉「どうしようか・・・」

またキャラ追加チケットが2枚入手した。

煉「もうちょっと後に回すか・・・」

今回は更新じゃないよ！

ここらでオリキャラ紹介です

オリキャラ紹介

ちよつと古いなじみのあるキャラ。(初期はバトル用のキャラばかりだったからなww 後テンプレもどき)

ユウト 男

女顔の魔法剣士で女顔。髪は長く平均的な体をしている。

女顔といわれるときれて、エヴァンジェリンの障壁をも破壊する以上の攻撃力を誇る攻撃を女顔といったやつに攻撃する。普通ではやさしい。

趣味は読書や運動である。

ただでさえ転びやすいがローラーシューズを使つともっと転びやすくなる。(今回は使用していない)

アテマ 女

水の精霊でこいつも髪が長い。スタイルはいい。

水に浸かってたほうが楽だが半日くらいだったら苦もなく生活できる。案外ゆつくりしてる。

こいつも読書が好きである。本はぬれないようになっている。

一応心理戦には強いが不意打ちにめっぽう弱い。

幻奏学園

立華 剣 男

上記の二人のくら髪は短い。

実在の人物を元に作ったキャラで生徒会長である。（ちなみに現実でも生徒会長）

ちょっと設定は今度本人と相談しておきます。

ユナイデット・アクリアス 女

髪は短くしており、体型は普通くらい。

ハンターより早く走ることができる。 すこし強気。

走ることが一番好きらしい。次にすきなのが料理だとか。

実は転生者で、閉鎖された世界からの逃亡者である。

スマブラ的な二次創作的なキャラ？

レミリオ 男

炎の魔法使いで、髪は長く、少しやせている。

魔力をこめようとすれば、髪が長くなったり色が変わる。リーダータイプ

料理することが好きで結構うまい。

炎を体に包ませる技がある。あくまでもパクリだと知る前に考えた。

ピューレ 女

電撃少女。髪はやっぱし長い。

あるぬいぐるみをもとにキャラを作っている。すこし甘えん坊・
・かな？

最近アニメにはまったらしい。

電撃をためすぎると自分が感電するが相手の攻撃からならその前に相手も感電する。

ここらでオリキャラ紹介です（後書き）

次は本編かな？

ミッション1 part1 (前書き)

新逃走者のヒント前編

「ここは・・・例の場所か・・・」

「大きい学園でゲソ！」

「IS学園より大きいじゃないか・・・」

「大丈夫だ。問題ない」

ミッション1 part1

リンク「まあ、逃げ切る自信がないんですけど…… ってハンター！」

ハンターから逃げるリンク。

ハンター「……！」

なんと、ハンターは転んでしまった！

その隙を見てリンクはうまく巻いたようだ……

そのころ、3-Aの教室では……

「あー、今日で最終日かー」

「最後まで楽しみましょう！」

という声が聞こえる。

謎の存在「文化祭の最終日ってこんなかんじだよ……」

R「そうなのですか？ 私は文化祭など体験したことないのですので」

謎の存在「ああ、そうだったな。ライルよ……」

ライル「……で、今回はどうするのですか？」

謎の存在「最初はまだ普通だ」

といい、3-Aの教室のお化け屋敷の3箇所の入り口の先に2体ずつのハンターボックスが設置された……

『ピコンー！』

マリオ「メールか……『ミッション1』遂に来たか！」

シヤナ「『3-Aのお化け屋敷に計6体のハンターボックスを設置した。』6体もか……」

アリス「『ゲーム終了残り140分になるとハンターを解放する』
時間はあるようですね」

トウーン「『阻止するには、パスポートを使いお化け屋敷に入り、ハンターボックスの前についているレバーをおろさなければならぬ』」

ミッション1 ハンターボックスを封印せよ

お化け屋敷に3箇所×2体のハンターボックスを設置した。

140分になるとエリアに開放され、最高ハンターが20体となる。
阻止するには、パスポートを使いお化け屋敷に入りレバーをおろさ
なければならぬ。

なお、お化け屋敷には一人につき一度しか入れない。

ゲーム終了残り151分

続く！

ミッション1 part1 (後書き)

名前を出さなかったのは、面倒だったからです。

というか、誰かが特定できません。

ミッション1 part2(前書き)

新逃走者のヒント後編

「やっとつきましたね」

「コレくらい広ければ大丈夫逃げ切れる！」

「・・・頑張ります・・・」

「私って・・・逃走者でいいんですか・・・？」

ミッション1 part 2

マリオ「速めにミッション行っておこつ」

マリオはミッションに参加するようだ。

なのは「あ！　ここだ！」

運よくミッションの場所である3・Aのところに行ったなのは。

なのは「あの、すみません・・・」

といい、扉を開けて中に入る。

なのは「・・・あれ？」

中には一人しか人がいない。

あやか「すみませんね・・・今はお昼ごろなので一人で入ってもら
うのですが・・・」

なのは「分かりました！　これパスポートです」

あやか「ありがとうございます。あと中を荒らしたりしないでくだ
さいね」

なのは「はい！」

といい、扉にゴシックホラーと書かれていた扉を開けた。

なのは「あつた！」

ガコン！

ハンターボックス封印 残り二箇所

なのは「ゆっくり楽しもう」

そのころ

ルイージ「あ、あの人は・・・？」

????「大問題だ」

ルイージ「あれって・・・まさか・・・」

????「あ、ルイージ」

ルイージ「何でイーノックがいるんですか・・・」

イーノック「まあ、いいじゃないか」

ルイージ「はい・・・あ、これパスポートです」

イーノック「ありがとう」

マリオ「よし、やっとついた」

あやか「はい……今一人ではいることになるのですが……」

マリオ「いいですよ。パスポートです」

あやか「はい、わかりました……」

マリオ「そういえば、このバンゲルをつけた人はもう来ましたか？」

あやか「確か……ゴシックホラーに入っていましたね」

マリオ「そうですね。じゃあこのバンゲルをつけてる人に、学校の怖い話というところに入ってください。って伝えてください」

あやか「わかりましたわ」

マリオは、日本の怪談と書かれた扉を開けて入った。

マリオ「案外近いな」

といい、ハンターボックスを封印する

ガコン！

ハンターボックス封印 残り一箇所

マリオ「ここって、安全じゃないか？」

ゲーム終了残り145分

続く！

ミッション 1 part 2 (後書き)

ニコニコアプリのキャラをドラマでゲームからはずすつもりです。

ミッション1 part3 (前書き)

前回の前書きを訂正したので・・・

で、前回のあとがきの理由を言っと、相性が合わないからです。

ミッション1 part3

イーノック「大丈夫だ。問題ない」

お化け屋敷の前に着いたイーノック・・・

そのまま、入りすぐに学校の怖い話とかかれた扉にはい・・・らずにパスポートを押してもらい中に入る。

『ガコン』

ミッションクリア・・・

イーノック「・・・」

その後イーノックはここで人を攻撃し始めた。

どうやら、本物のお化けだともって・・・

イーノック「！」

ルシフェル『イーノック、お化け屋敷とはお化けを倒すところじゃないぞ。まあ、今回は檻の中で反省でもするんだな』

イーノック「・・・」

イーノック 強制失格 残り85名

イーノック・・・お前何しに来たんだよ・・・

『ピコニー！』

マリオ「メールか・・・ 『ミッション1結果 ハンターボックス
はすべて封印された』」

リンク「『しかし、イーノック確保』 イーノックって誰でしたっけ・
・・・」

キヨン「えっと・・・確かあいつは・・・ イカ娘だっけ？」

イカ娘「あ、いたでゲソ！」

キヨン「パスポートだ」

イカ娘「ありがとうでゲソ」

マリオ「お、一夏か」

一夏「マリオ、パスポート持ってるか？」

マリオ「ああ」

一夏「とりあえず一緒に行動しよう」

霊夢「えっと……あそこにいるのは……」

刹那「何で私はずされたんだろう……」

霊夢「……」

刹那「どうせ私なんて……」

霊夢「な……なにがあったの！」

霊夢は刹那がネギまのキャラだと知りません。

霊夢「あー……逃走者ですか？」

刹那「はい……」

霊夢「だったら……このパスポートを……」

刹那「ありがとうございます……」

なのは「あー……もうすぐ残り30分……ライフもまだ余裕あるし……いけるかな？」

しかし、目の前に……

ハンター「……！」

見つかった……

なのは「ま、前にハンター?!」

『ポン』

なのは「っ……捕まった……」

高町なのは ライフ減少 2 1

そのころ、図書館島では、あることがおきていた……

ゲーム終了残り 130分

残り逃走者 88名 + 4名

続く!

ミッション1 part3 (後書き)

ほんとにイーノック何しにきたんだよ・・・

ミッション2 謎の存在 裏の正体（前書き）

今回はドラマパートです。

・・・そういえば今日王国編の逃走中のDVDを見たんですが・・・
捕まった人が捕まっていない人にアイテム（自首用コイン）を渡す
のはだめでした・・・

時代は変わったんですね・・・

今回のミッションのドラマに出ている名無しはエキストラさんです。

ミッション2 謎の存在 裏の正体

そのころ・・・

図書館島・・・

『・・・今日はここ何もないんですね・・・外では整理券配布して、こっそり入ったっていうのに・・・』

と、彼女の目の前には機械があった。

この機械は・・・

といい、ボタンを押すと・・・

『ガシャン！』

近くで50体のハンターが解放された・・・

『え、え？』

ハンターがエリアに走っていった・・・

ブラックロックシューター『！あれは・・・親戚に捕まえてといわれてた・・・ぷちつと星人！』

S 『ミッション2は思い切ってハンターの数を最初から増やしてみ
ましようか』

謎の存在 『いくらエリアがかなり広くても、いきなり50体入れる
ミッションはないだろ・・・』

S 『大丈夫ですよ。ずっとエリアにとどまるとは限りませんし』

謎の存在 『そうだが・・・ お前の世界干渉の能力はすごいな・・・
草焔』

草焔 『・・・はい』

謎の存在 『おっと、そういえば・・・ファリア、お前ももうすぐ出
番だからもうすぐで出番だから準備準備をしておいたほうがいいぞ』

ファリア 『はい!』

『・・・どうやらさきほどハンターが50体も解放されたが問題が
発生したか?』

謎の存在 『いえ・・・ミッション2の開始の合図です』

『まあいい。問題でなければ関係ない。問題を起こすなよ。まだ
本社側は認めていないんだからな・・・』
ゼロスト』

ゼロスト『・・・はい』

ゲーム終了残り130分

残り逃走者88名+4名

続く！

煉「今回・・・思いつきり俺の逃走中が動いたな・・・」

ミッション2 謎の存在 裏の正体 (後書き)

前回、刹那が逃走者になった理由。

- 1 銃撃戦が敗者復活の予定だった
 - 2 そのシーンがなくなる
 - 3 だと明日菜はともかく刹那は出番なくなるな・・・
 - 4 あ、刹那MUGEN出てるから、いっそ逃走者にしよう
- ・・・理不尽というものですな。これが。

ミッション2 part1(前書き)

今浅草編の逃走中のDVDを見てる・・・

ミッション2 part1

『ピコニー』

ワグナー「メール・・・『ミッション2』」

シヤナ「『現在図書館島から50体のハンターがエリアに放たれた！？』」

ヨッシー「『このハンターはゲーム終了105分までに停止させられなければゲーム終了まで動き続ける』25分で・・・」

スネーク「『ハンターを停止させるには、エリアに散らばった7体のぷちつと星人を図書館島の中の機械に入れなければならない』」

ミク「『尚、このミッションで貢献した逃走者には、褒美として1体につきライフが1UPする』え！ これやりたい！」

ドラえもん「『ただし、ライフが増えるのはミッションクリア直後である』

ミッション2 大量のハンターを停止させる！

図書館島から50体のハンターが解放され、現在64体のハンターがエリアにいる。

ゲーム終了残り105分になるとこのハンターは停止できなくなる。

ハンターを停止させるには図書館島にある機械にエリアのさまざまな場所にいるぶちつと星人をすべて入れなければならない。

尚、このミッションをクリアすれば、貢献した逃走者はライフが+1される。

1体入れれば+1、

2体入れれば+2、

といった具合にライフが増える。

また、現在は図書館島には入れなく、入れるのはゲーム終了残り120分から。

さらにパスポートを使わなければならない。

ダピカ「ハンターが64体もいるとなれば・・・もう自首するしかないな・・・ちょうど潮時のようだし」

あゆみん「・・・そうですね」

煉「おー、ダピカさんとあゆみんさん。もしかして自首？」

偶然作者翡翠 煉の近くにいたダークピカチュウさんとあゆみんさん・・・

ダピカ「そうだ。はい、パスポート」

あゆみん「わたしもです」

煉「よし、ゲーム終了残り124分28秒。自首樹立。賞金は、639600円・・・からちよつと引いて575600円、二人で1151200円です」

ダークピカチュウ	あゆみん	自首成功	575600円獲得
残り84+4人			

『ピジョン』

マリオ「メール・・・おい！」

K「ダピカさんとあゆみんさんが自首したか・・・」

マスター「いやー、擬人化するのもひさしぶりだなー。しかも俺が逃走中に出るのも初めてだし」

擬人化したマスターハンド。実力はいか「お、いた！ さっさと行くか……」……

ミッションに向かうようだ……

フォックス「ん……ファルコとウルフがいるな……って……！」

ファルコ「ぎゃあああああああ」

ウルフ「うわあああああああ」

『ボン』

ファルコ「おいウルフ。全方向から計20体のハンターがきたら逃げ切れると思うか？」

ウルフ「無理だな」

ファルコ　ウルフ　確保　残り82+4名

フォックス「……やべえ……逃げよう」

ここからはダイジエスト風になります。

なのは「あ、多分あれだよね！」

なのはもぶちつと星人を見つける。

ハルヒ「なんだ、簡単に見つかるじゃん」

マリオ「お、これでミッションに参加できるな」

セイバー「……いましたね」

ここまで5人がぶちつと星人を見つけるも……

キヨン「うおー！」

キヨン ライフ2 1

アリス「きゃっ！」

アリス・マーガトロイド 確保 残り81+4人

翼「しまった！」

大空翼 確保 残り80人+4人

カービィ「あ！」

カービィ 確保 残り79人+4人

オリマー「やつちやった！」

オリマー 確保 残り78人+4人

文「あや？つかまっちゃった？」

射命丸文 確保 残り77人+4人

確保ラッシュがここまで続いてしまった・・・

ゲーム終了残り121分

残り逃走者77名+4名

続く！

ミッション2 part2 (前書き)

前回のあらすじ

開放されたハンターを停止させるためにミッションに参加する逃走者たち。

しかし現在見つかっているぶちつと星人は5体・・・

2体が足りない中、確保ラッシュが続く・・・

ミッションの運命はいかに！

ミッション2 part 2

図書館島開放！

マリオ「速く行かないと・・・ あ、美琴だ。おい」

美琴「マリオ、パスポート持ってる？」

マリオ「すまん。パスポートはもう一夏に渡した・・・」

美琴「そう・・・」

まだ通達は続いていた・・・

マスター「図書館島はこっちだな・・・あ・・・誰？」

戒厳「・・・やはり知名度が問題か・・・」

マスター「え、逃走者？ 君、逃走者だった？」

戒厳「そうだが・・・」

マスター「パスポート持ってる？」

戒厳「持っていないが・・・」

マスター「あ、ごめんね・・・もう・・・ほかの人に渡しちゃったから・・・」

時は戻り・・・ミッション1が始まった直後・・・

マスター「あ、あれは・・・」

奏「あ、逃走者・・・」

マスター「パスポート持ってる？」

奏「あ、いいえ・・・」

マスター「じゃあ、これどうぞ」

マスターハンド ライフ1 2

戒厳「どこだ！ ほかの逃走者！」

マスター「さて、図書館島は・・・」

セイバー「ここが図書館島・・・」

ハルヒ「お、そっちも持ってるの？」

セイバー「はい・・・ですがまだたりな・・・来たか！」

ハルヒ「ちょ、ハンター!?!」

ハンターに見つかった・・・

セイバー「早く入りましょう!」

図書館島に入ろうとするが・・・

生徒「すいませんが、パスポートを見せてくれませんか?」

セイバー「え!」

ハルヒ「こうなったら・・・」

セイバー「私は右!」

ハルヒ「私は左!」

広い広場とはいえ、人も多く、目標が二手に別れ、ハンターは二人とも視界からはずした・・・

セイバー「撒いたか・・・」

ハルヒ「危なかった・・・」

ワグナー「あ、これを図書館島まで運ぶんですね」

ワグナーさんもみつけたようだ・・・

ゲーム終了残り115分

残り逃走者78名+3名

続く！

ミッション2 part2 (後書き)

混沌としてきてるな・・・

ミッション2 part3(前書き)

前回のあらすじ

立華奏が逃走者となった。

ミッション2 part3

ミッション終了まで残り10分。

ハンターの数が多い中、図書館島に向かう6人の逃走者。

セイバー「やっと撤けましたね・・・」

ハルヒ「そうね。でもまだミッションはクリアできないけどね・・・」

なのは「やっとついた・・・」

なのはが2人に合流した・・・いや！

マリオ「やっとここに着いたな・・・」

マスター「ここが図書館島か・・・」

ワグナー「よし、これでミッションクリアできるか?」

持つてる6人が終結した。しかし、まだミッションクリアができない!

生徒「パスポートを見せてもらってもかまいませんか？」

6人「「「「「どうぞ」「」「」「」

生徒「では、お入りください」

ぷちつと星人捕獲 6 / 7

ロボット「ア、アリマシタネ」

ついに7体すべてが見つかった・・・

しかし・・・

ハンター「！」

ロボットの周りにはハンターが5体・・・

ロボット「5タイモイマス!？」

ただひとつの道を進むロボット。

しかし、ロボットとはいえ体力がなくなっていく・・・

ロボット「ア、クラウドサン。アトハタノミマス!!」

ぷちつと星人はクラウドに託された・・・

クラウド「お、おい！ わかった！」

ロボット「アトハタノミマシタ」

『ボン』

ロボット 確保 残り77+3名

クラウド「ハンターまだ来るのかよ!!」

ここからハンターに追われ疲れて違う逃走者に託す茶番が続きます。

クラウド「後は任せた!!」

当麻「お、おう・・・」

当麻「すまん、これをもっていってくれ!!」

ピーチ「わ、わかったわ!!」

ピーチ「黄キノピオ！ 後は！」

黄キノピオ「わかつとるわ！」

黄キノピオ「カーネル、さっさともってきい！」

カーネル「わかった！」

カーネル「ロイ、あとは任せた！」

ロイ「あ、はい！」

ロイのところで捕獲ラッシュは止まった・・・

ロイ「図書館島は・・・こっちな・・・」

ミッション終了まで後3分。間に合うのか！

クラウド 上条当麻 ピーチ 黄キノピオ カーネル 確保 残り
72+3名

牢獄トーク

オリマー「にしても、50体のハンターが増えると、こんな広いエリアでもかなりやばかったですよ・・・」

テイル「そうなんだね・・・ こっちはそこまでたどり着いてないから・・・」

ブラックロックシューター「あ、君たち、ちょっといいかな？」

みくる「あ、ブラックロックシューターさん」

ブラックロックシューター「ああ、君たち、いまからここはどこかに時空の歪ができるらしいから・・・ きをつけ・・・」

正宗「！」

デデデ「おい、体が消えてるぞ！」

正宗「な・・・何が起こってるんだ!？」

ニコニコアプリのキャラクターがエリアから消えていく・・・

・・・どうしてこうなった!

ロイ「よし、やっと図書館島にたどり着いた・・・」

図書館島にたどり着いたロイ・・・

ロイ「これを入れれば・・・お、これで！」

ミッションクリア

鈴宮ハルヒ HP 2 3

セイバー HP 1 2

マスターハンド HP 1 2

マリオ HP 2 3

高町なのは HP 1 2

ワグナー HP 2 3

ロイ HP 1 2

7人のHPが増え、ハンターの数も元に戻る・・・

次回、まさかのミッションが明らかに！

ゲーム終了残り106分

残り逃走者72名+3名

続く！

ミッション2 part3 (後書き)

作者は都合の悪いところをなくそうとしていました。

kさん・・・関西弁は難しいですね・・・

あと、俺の小説に出るブラックロックシューターは基本だれかに恋しているらしいです。

ミッション3 part1(前書き)

今回はかなりドラマが長いです。

ミッション3 part1

「ピコンー」

フオックス「メール????お、ミッションクリア!」

アイク「マリオとなのはは両方ミッションクリアしてるな????」

時間は一週間後に進み????学園都市には人影があつた???

明日菜「よし、もどつ???!?」

ネギ「アスナさん?どうし????ええ!!」

家の周りは、すでに廃墟とかしていた。いや、学園全域が廃墟になつていたのだ???

ネギ「これは????」

明日菜「そういえば、刹那さんもないわよ!」

木乃香「せつちゃんなら用事があるからとかで来てないんやって???

この状況で絶望するネギパーティたち???

そこに現れるのは???

タカミチ「ネギくんたち????ここにいたのか???

ネギ「タカミチ!なにがあったの!!

タカミチ「時間がないから簡単に説明する。

謎の魔物らしきものが麻帆良学園都市を攻撃。

それにより超鈴音チャオンシエンは他の人間を守るために犠牲になってしまった?
???

そして、木が枯れかかっているんだ???

ネギ「!?!」

タカミチ「ネギくん????行くんだ!君ならこの事態をかえられるんだろ!」

ネギ「????はい」

この後は原作のようにして過去に戻る。

そして現在。

伝説や幻といわれるポケモンたちが集まってこの学園都市へと観光に来ていた。

マナフィ「あー。ここは楽しいな」

ディアルガ「まあ、そうだな」

セレビィ「パレード凄いな??？」

マナフィ「っあっ!」

なんとマナフィはパレードのなにかにさらわれてしまった!

マナフィ「ワーン!」

マナフィは泣いてしまいそして???

セレビィ ディアルガ「!」

二人を入れ替えてしまい???

100:01

100:00

100:00

時間がとまってしまった???

ミッション3 part1(後書き)

ドラマ?????変だな。

ミッション3つ? ? ? つて! (前書き)

今回は予定を変更してもう一つ同時にミッションを行います。

ミッション3???って!

そのころ、エヴァンジェリンは????

エヴァ「???茶々丸、この家になにかがいきなり現れたような気がしたが、なにかわかるか?」

茶々丸「いえ、全く」

エヴァ「そうか???何者だ!!」

???「バレたか???」

エヴァ「誰だか知らないが、何が目的だ?」

???「鬼ごっここの鬼のウォームアップとして戦いに来た」

エヴァ「随分とおかしい鬼ごっこだが???あながち間違っではないなさそうだな???」

???「ということで、ウォームアップとして、俺と戦ってくれないか?」

エヴァ「いいだろう。ただ、後悔するなよ?今は魔力が溢れている。私は本気でいくぞ?」

???「ああ、それで構わない」

とある場所

ゼロスト「やっとあいつがエリアに入れたか??？」

ファリア「あの人は????？」

ゼロスト「あいつは?????そうだな、人格を持つハンターといったところかな？」

ファリア「人格を持つ????ハンター????？」

ゼロスト「さて、逃走者、この試練にはどう立ち向かう??？」

残り100分 (停止中)

続く!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0656s/>

逃走中 消え行く麻帆良

2011年11月14日13時23分発行